

2022年3月期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに増収増益。

◇売上高	71,331 百万円	8.8 %
◇経常利益	12,784 百万円	15.8 %
◇親会社株主に帰属する当期純利益	8,785 百万円	19.0 %
◇ROE (自己資本当期純利益率)	14.9 %	1.4 pt

(%,pt表示は対前期増減率)

資産・負債及び純資産の状況				
(単位:百万円)	2022/3末	2021/3末	前期末比	増減率(%)
総資産	82,446	75,164	7,281	9.7
流動資産	75,031	68,981	6,050	8.8
固定資産	7,415	6,183	1,231	19.9
負債	20,518	18,749	1,768	9.4
流動負債	17,966	16,303	1,663	10.2
固定負債	2,551	2,446	105	4.3
純資産	61,928	56,415	5,513	9.8
自己資本 (注1)	61,885	56,361	5,524	9.8
自己資本比率 (注2)	75.1%	75.0%	0.1pt	-

■資産
流動資産は、現金及び預金が27億9千万円、受取手形及び売掛金が15億9千万円増加したことなどにより、前期末比60億5千万円(前期末比8.8%増)の増加。固定資産は、投資有価証券が18億5千万円増加したことなどにより、前期末比12億3千万円(前期末比19.9%増)の増加。

■負債
流動負債は、未払法人税等が7億4千6百万円、支払手形及び買掛金が4億6千5百万円増加したことなどにより、前期末比16億6千3百万円(前期末比10.2%増)の増加。固定負債は、退職給付に係る負債が1億9百万円増加したことなどにより、前期末比1億5百万円(前期末比4.3%増)の増加。

■純資産
純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益87億8千5百万円の計上による増加と、配当金41億4千8百万円の支払いによる減少などにより、前期末比55億1千3百万円(前期末比9.8%増)の増加。この結果、自己資本比率は75.1%となりました。

損益の状況						
(単位:百万円)	2022/3期 通期	2021/3期 通期	前年同期比	増減率(%)	2023/3期 通期 業績予想	前期比 増減率(%)
売上高	71,331	65,542	5,788	8.8	72,000	0.9
売上総利益	22,089	19,946	2,143	10.7	-	-
販売費及び一般管理費	△ 9,401	△ 9,075	△ 326	3.6	-	-
営業利益	12,687	10,870	1,817	16.7	12,750	0.5
営業外収益	97	172	△ 74	△ 43.2	-	-
営業外費用	△ 1	△ 1	0	22.7	-	-
経常利益	12,784	11,041	1,742	15.8	12,800	0.1
特別利益	185	2	183	8467.3	-	-
特別損失	△ 19	△ 107	88	△ 82.3	-	-
税金等調整前当期純利益	12,951	10,936	2,014	18.4	-	-
法人税等	△ 4,177	△ 3,553	△ 624	17.6	-	-
当期純利益	8,773	7,383	1,390	18.8	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	8,785	7,382	1,402	19.0	8,600	△ 2.1

■売上高
売上高は、713億3千1百万円となり、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ(VDI)環境の構築やゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションに加え、3K(スリーケー)※1を中心としたサービスビジネスの更なる拡販を図ったことと、前年同期比57億8千8百万円(前年同期比8.8%増)の増収。

■利益
営業利益は、126億8千7百万円となり、前年同期比18億1千7百万円(前年同期比16.7%増)の増益。経常利益は、127億8千4百万円となり、17億4千2百万円(前年同期比15.8%増)の増益。親会社株主に帰属する当期純利益は、87億8千5百万円となり、前年同期比14億2百万円(前年同期比19.0%増)の増益。

※1 3K(スリーケー):「KEL Briefing Center (KBC)」、「KEL Custom Cloud (KCC)」、「KEL Managed Service (KMS)」から成るサービスビジネス群

1株当たり当期純利益 (円)	307.07	258.11	48.96	19.0
----------------	--------	--------	-------	------

セグメント情報						
(単位:百万円)	売上高			セグメント利益		
	2022/3期 通期	2021/3期 通期	前年同期比	2022/3期 通期	2021/3期 通期	前年同期比
システム事業	50,914	46,697	4,217	8,530	7,103	1,426
サービス・サポート事業	20,899	19,616	1,283	4,032	3,739	292
計	71,814	66,313	5,500	12,562	10,842	1,719
その他(含む調整額)	△ 482	△ 770	288	125	27	97
合計	71,331	65,542	5,788	12,687	10,870	1,817

■システム事業
ストレージ関連事業やネットワークセキュリティ関連事業が堅調に推移したことなどにより、前年同期比42億1千7百万円(前年同期比9.0%増)の増収。

■サービス・サポート事業
システム運用ビジネス関連およびクラウドサービス関連の売上が増加したことなどにより、前年同期比12億8千3百万円(前年同期比6.5%増)の増収。

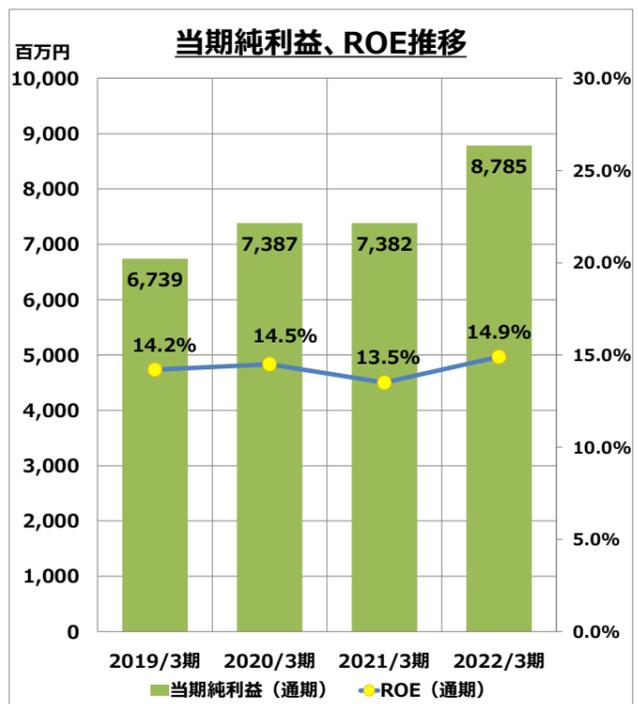
(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

キャッシュ・フローの状況			配当の状況		
(単位:百万円)	2022/3期 通期	2021/3期 通期	2022/3期	2021/3期	2020/3期
営業活動によるCF	7,999	8,610	75円	65円	-
投資活動によるCF	△ 1,074	△ 884	80円	70円	-
フリーキャッシュ・フロー	6,924	7,725	155円	135円	-
財務活動によるCF	△ 4,149	△ 3,863	自己資本(百万円)	61,885	56,361
現金及び現金同等物の増減額	2,790	3,867	配当性向(%)	50.5	52.3
現金及び現金同等物の期末残高	49,668	46,877			

■営業活動によるCF
営業収入の積上げ、売上債権の回収などにより、79億9千9百万円のキャッシュ・イン。

■投資活動によるCF
投資有価証券の取得、有形及び無形固定資産の取得などにより、10億7千4百万円のキャッシュ・アウト。

■財務活動によるCF
配当金の支払いなどにより、41億4千9百万円のキャッシュ・アウト。



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。